

県学警連だより No.150

令和8年5月18日



熊本県学警連事務局
熊本県教育庁
学校安全・安心推進課
熊本県警察本部
生活安全企画課

「肥後っ子のシグナル」の活用について

熊本県内における令和7年中の少年非行状況が掲載されている

★「令和8年版 肥後っ子のシグナル」★

が県警ホームページに掲載されています！！

令和8年版

肥後っ子のシグナル



熊本県警察本部

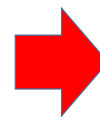
昨年度までは、冊子を作成していましたが、本年度からテータのみの掲載となっています！

「肥後っ子のシグナル」は、令和7年中の**刑法犯少年の検挙状況**や**薬物乱用少年の状況**、**少年補導状況**、**福祉犯の検挙・被害状況**など、熊本県内の少年非行状況が統計資料として詳しく掲載されています。
（★県内の少年非行状況が詳しく掲載されているのは、肥後っ子のシグナルだけです！！）

生徒指導をされる先生や保護者の方にも少年非行状況を知っていただき、少年の健全育成に是非ご活用ください！！

県警ホームページ「肥後っ子のシグナルQRコード」

今すぐアクセス！！



刑法犯少年(罪種別)

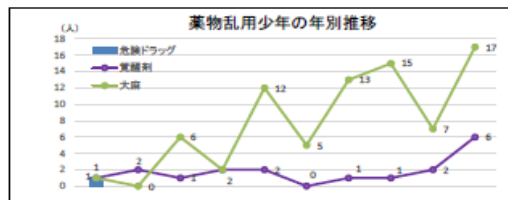
- 罪種別では、窃盗犯が最も多く全体の57.9%を占め、次いで暴行・傷害・恐喝等の粗暴犯が20.7%となっています。
- 窃盗犯は313人で、前年に比べて101人(47.6%)増加しています。
- 粗暴犯は112人で、前年に比べて42人(60.0%)増加しています。
- 凶悪犯は9人で、前年に比べて5人(35.7%)減少しています。
- その他には、器物損壊(17人)、占有離脱物横領(5人)などが含まれています。



区分・年次	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総数(人)	592	449	370	323	232	242	260	342	390	541
凶悪犯	5	3	10	6	5	2	15	4	14	9
殺人(未遂を含む)	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0
強盗(未遂を含む)	0	1	1	3	1	0	1	2	6	1
放火	0	1	3	3	0	0	7	0	0	0
不同意性交渉	3	1	6	0	1	2	7	2	8	8
窃盗	404	315	233	198	150	139	141	221	212	313
粗暴	77	49	57	64	41	41	47	57	70	112
凶悪	5	3	10	6	5	2	15	4	14	9
殺人	10	16	15	16	11	9	12	9	3	19
非殺人	282	229	167	149	114	97	89	180	155	192
強盗	112	70	51	33	25	34	41	45	54	102
知	10	8	11	4	6	10	6	9	14	14
うち詐欺	9	8	11	3	5	10	4	8	12	11
風	16	11	15	7	6	10	18	6	20	38
風	14	6	6	5	5	5	13	6	14	6
その他	80	63	44	44	24	40	35	45	50	60

薬物乱用少年の年別推移

- 薬物乱用少年は23人で、前年に比べて14人(155.6%)増加しています。
- 薬物別では、大麻事犯が17人、覚醒剤事犯が6人となっています。



区分・年次	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
危険ドラッグ	1	2	7	4	14	5	14	16	9	23
覚醒剤	1	0	6	2	12	5	13	15	7	17
大麻	1	2	1	2	2	0	1	1	2	6
覚醒剤	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※大麻には、麻薬取締法、麻薬等特例法で検挙した大麻事犯を含む。

薬物乱用のきっかけ

薬物乱用者の多くは、ちょっとした好奇心やその場の雰囲気の流れで安易に使い始め、抜け出せなくなります。その理由には、次のようなものがあります。

- 危険性・有害性** 薬物が身体に与える危険性・有害性を十分に知らず、
- 精神依存性** 薬物は精神依存性が高いため、ひとたび乱用を始めると、自分の意思ではやめられなくなってしまふ。
- 供給源** 薬物の取引による利益を資金源としている暴力団や外国人密売組織などが、言葉巧みに勧め、大量に供給している。



「肥後っ子のシグナル」に掲載中の統計資料抜粋



熊本県警察本部生活安全企画課 肥後っ子サポートセンター ※相談受付 平日 8:30-17:15

【肥後っ子テレホン】 電話 0120-02-4976(ホーニョリヨカロ) 携帯電話からは、096-384-4976